

2025年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社テノ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 池内 比呂子
 (コード番号：7037 東証スタンダード・福証)
 問合せ先 取締役管理本部長 岡田 基司
 (TEL. 092-263-3550)

2024年12月期業績予想と実績値の差異及び特別利益並びに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年12月期において、下記のとおり、特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、2024年2月13日に公表した2024年12月期業績予想と本日発表いたしました実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上及びその内容

当社連結子会社である株式会社ホームメイドクッキングにおいて、運営教室のうち「柏教室（所在地：千葉県柏市柏）」に物件貸主より退店（立退き）要請があり、その要請に応じ「柏教室」の営業を終了いたしました。これにより、立ち退きに伴う補償金を受領いたしましたので、損失補償金48百万円、原状回復引当金戻り益4百万円を特別利益に計上いたしました。

2. 特別損失の計上及びその内容

当社連結子会社である株式会社ホームメイドクッキングにおける、2か年（2023年12月期、2024年12月期）の実績と当初想定していた事業計画の乖離状況やアフターコロナの教室稼働にかかる改善状況を踏まえ、事業計画について慎重に検討した結果、連結決算及び個別決算において特別損失を計上することといたしました。

また、当社連結子会社である株式会社テノ・コーポレーションにおいて、運営施設における事業計画を慎重に検討した結果、連結決算において特別損失（固定資産の減損損失）を計上することといたしました。

(連結決算の特別損失485百万円の内訳)

内訳	金額
のれん減損損失	351百万円
固定資産の減損損失	119
長期前払費用の減損損失	14
合計	485

(連結決算の法人税等調整額)

法人税等調整額75百万円については、主に株式会社ホームメイドクッキング等の繰延税金資産の取り崩したことにより発生したものです。

(個別決算の特別損失578百万円の内訳)

内訳	金額
関係会社株式評価損	398百万円
関係会社貸倒引当金繰入額	180
合計	578

3. 2024年12月期の連結業績予想と実績の差異（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,880	155	138	32	7.87
実績値（B）	16,017	196	182	△466	△102.03
増減額（B－A）	137	41	44	△498	
増減率（％）	0.9	27.1	32.6	－	
（参考）前期連結実績 （2023年12月期）	14,557	187	194	100	22.00

4. 2024年12月期の個別業績実績値との差異（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値（A）	612	127	165	113	25.01
当期実績値（B）	612	138	170	△461	△101.09
増減額（B－A）	－	10	5	△575	
増減率（％）	－	8.6	3.3	－	

5. 差異の理由

(1) 連結業績

2024年12月期の実績につきましては、売上高は概ね予想通りの実績となり、営業利益及び経常利益については、保育事業において堅調な施設稼働や追加の補助金収入を計上できたこと等により当初の業績予想を上回る実績となりました。

しかしながら、上記2に記載のとおり当社連結子会社である株式会社ホームメイドクッキング及び株式会社テノ・コーポレーションにおきまして、営業店舗物件の退店要請に伴う特別利益の計上及びのれん減損損失等の特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は△466百万円となりました。

(2) 個別業績

連結業績と同様の理由により、上記2に記載のとおり個別業績におきましても関係会社株式評価損等の特別損失を計上したことにより、当期純利益は△461百万円となりました。

以上